



# みやざき

## 九州コンファレンス2025 in 延岡

8月 22日 23日 23日

8月23日(土)、24日(日)の2日間、「九州コンファレンス2025 in 延岡」が日本JC九州地区協議会が主催、延岡JCの主管で、宮崎県延岡市にて開催されました。

本年度は「想いを紡ぎ九州の未来へ NEXUS」をスローガンに掲げ、歴史と未来をつなぎ、九州各地の仲間との絆をさらに強めることを目的とした大会として構築されました。宮崎JCも副主管LOMとして約50名のメンバーで参画しました。23日(土)は、社会課題の解決と持続可能な事業モデルについて学ぶメインフォーラムをはじめ、ジャーナリスト丸山ゴンザレス氏を迎えた国際フォーラム、防災を楽しく体験できる「防災フェスタ」、再生可能エネルギーを活用した音楽フェスティバル「ENEFEES」、飲食や物販を楽しめる「NOBEOKA フェス」など、多彩なプログラムが実施されました。また、AWARDS KYUSHU 2025では「最優秀拡大LOM賞(50名以上の部)」を受賞することができました。



イベント終了後には大懇親会が行われ、九州各地の仲間と親睦を深める貴重な機会となりました。

24日(日)の大会式典では、主管LOMである一般社団法人 延岡JC第69代理事長・柄浦圭佑君の開会宣言に始まり、宮崎県知事 河野 俊嗣様をはじめとする多くの来賓を迎え、【まつりのべおか 日向乃国 雲海太鼓】と【熊本国府高校 チアダンス部】による迫力あるオープニングアクト、日本JC九州地区協議会 2025年度会長 和田光平君の挨拶などが行われました。

さらに、2026年度の会長候補者として小林JCの吉行輝真君が発表され、挨拶が行われました。併せて、九州コンファレンス2026が大分県・中津JC主管のもと開催されることも発表されました。

今回の九州コンファレンス2025 in 延岡で得られた学びと出会いを大切に、宮崎青年会議所としても九州の未来を共に築くべく、引き続き邁進してまいります。



## 榎原JC交流事業

9月 1日 2日

姉妹JCである榎原JCとの交流事業が、9月1日(土)・2日(日)の2日間にわたり榎原の地にて開催されました。

宮崎JCからは21名が参加し、初日は昼食を共にして市内観光を行い、夜にはバーベキューを通じて懇親を深めました。翌日は、11月1日(土)・2日(日)に行われる宮崎神宮大祭において榎原JCメンバーと共に太鼓を演奏するため、太鼓同好会の指導のもと練習を実施しました。その後の昼食会では、互いの活動に対する理解をさらに深め、今後の連携や交流の可能性について意見を交わしました。

来年は榎原JCとの姉妹JC締結30周年を迎え、今回の交流はこれまで以上に意義深いものとなりました。笑顔あふれる和やかな雰囲気の中で、両JCの絆は一層強固なものとなり、次へと続く更なる協力関係の礎が築かれました。



## OBからのメッセージ

～現役JCの皆さんへ～

宮崎青年会議所で活動した日々を振り返ると、そこには多くの挑戦と学び、そして仲間との絆がありました。地域の課題に真剣に向き合い、時には壁にぶつかりながらも、共に知恵を出し合い、汗を流した時間は、私の人生においてかけがえのない財産です。現役時代に培った経験は、今も仕事や地域活動の場で大きな力となっています。

2025年度も秋を迎え、皆さんの活動が折り返しを過ぎたことと思います。各事業の準備や運営、また日々の議論の積み重ねは決して派手なものではないかもしれませんが、しかし、その一步一步が確実に地域を変え、未来を創る大切な土台となります。時に成果がすぐに目に見えず、不安になることもあるでしょう。けれどもその努力は必ず形となり、次の世代に受け継がれていきます。

どうか仲間を信じ、自分自身を信じ、挑戦する気持ちを忘れずに歩み続けてください。私たちOBも、皆さんが築く運動を心から誇りに思い、変わらぬ応援を送り続けます。

サポテ

contents ▶▶▶

## 次年度理事長予定者就任挨拶

## 2025宮崎JC 夏季事業報告

6・7月メインアワー/まつりえれこっちゃんみやざき2025/  
九州カンファレンス2025/グローバル育成プログラム/  
サマーコンファレンス2025/中間懇談会/榎原JC交流事業



企画・編集・発行  
JC News Miyazaki / Vol.679 2025 autumn  
一般社団法人 宮崎青年会議所 ハブリシティ委員会  
〒880-0865 宮崎市松山1-12-7大春ビル3F TEL: 0985-28-2522 FAX: 0985-28-2466

## 山崎理事長予定者 就任挨拶

8月に開催されました総会をもちまして、2026年度理事長の承認をいただきました。山崎隆太郎と申します。どうぞよろしくお願いたします。  
2021年から続く会員純増基調によりアカデミー会員比率は約60%と高い数字が続いております。その結果、当然ながら新たな価値観が流入しており我々の本質を理解して活動することが困難な状態が続いております。私は2019年に入会以降、会員拡大、育成、組織改革、運動構築支援など組織にまつわる課題を担当させていただきました。2026年度はその経験を最大限に発揮し、我々の使命や本質といった理念を共有し、地域に対して真に価値のある事業を展開し運動を興して参る所存でございます。  
創立75周年の節目を迎えるにあたり、この組織を次なる5年、10年後に正しく継承していくための礎となる1年にいたします。  
「真価を示す PULS ULTRA」をスローガンに会員一同邁進して参ります。  
変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。  
2026年度 理事長予定者 山崎隆太郎



NEW PRESIDENT



## 6・7月メインアワー

6月17日 7月14日

6月のメインアワーでは、3月より継続してきた共存共栄委員会によるアカデミーメンバー育成事業「WHY JAYCEE 育成事業」の集大成として、各グループによる模擬理事会を実施いたしました。活発な議論を経て、参加者による投票により、若者と宮崎の企業の接点を創ることにより、県内企業の認知度を高め宮崎での就職を希望する若者を増やすことを目的とした「未来サロン事業」を年内に実施することが決定しました。  
続く7月例会では、2026年度理事長予定者である山崎隆太郎君による所信演説が行われ、会員一同が未来に向けたビジョンを共有いたしました。さらに、7月のメインアワーとして「ワールドテラス連絡協議会」が開催されました。本年度のワールドテラスは9月27日(土)に宮崎公立大学で実施いたします。「全員交流(CARNIVAL TO KEEP TRYING)」をテーマに、多くのメンバーが在留外国人と交流や意見交換を重ね、組織としての一体感を深める場となりました。会員それぞれが次代を担う自覚を新たに、組織の結束力と未来への意欲が一層高まる機会となりました。

## グローバル育成プログラム

6月7日 7月5日

本年度、グローバルネットワーク共創委員会では、宮崎大学の協力を得て「グローバル育成プログラム」を実施しています。本事業は、宮崎市内の小学生を対象に、異なる言語や文化を乗り越えて関係を築く力や柔軟な思考、多様性への理解を育むことを目的としています。  
6月7日(土)には第1回・第2回を実施しました。第1回では宮崎大学の学生や留学生と英語で自己紹介や会話練習を行い、第2回では英語を使ったレクリエーションを通じ楽しみながらコミュニケーション力を養いました。7月5日(土)の第3回・第4回では、シンガポールや宮崎に関する発表、VRによる世界観光体験、海外でのマナーや入国手続きに関する英語講座を学びました。これらは夏の国際交流に向けた重要な準備となりました。  
8月19日(火)から22日(金)には第5回「Go to Singapore ホームビジット」を実施。児童は羽田経由で渡航し、初日は姉妹JCマリーナJCの協力でウェルカムパーティーに参加。緊張しながらも英語で自己紹介し、交流の第一歩を踏み出しました。翌日は現地学校を訪問し授業やダンスを体験、日本から持参した折り紙を通じ国を超えた交流を楽しみました。さらに現地家庭へのホームステイで文化や生活習慣を肌で感じ、強い絆を築きました。  
また、出光興産、野村総合研究所シンガポール支店、八興商事を訪問し、国際的に活躍する社員から話を伺いました。物流現場見学や英語での飲食注文体験を通じ、子どもたちは積極性を高め、短期間で大きな成長を遂げました。  
5月から8月の取り組みにより、参加者は語学力のみならず、主体性や多様性を尊重する心を育んでいます。国際交流の喜びと実践を通じた学びは、子どもたちの未来に確かな力をもたらしました。  
9月には「WELCOME TO MIYAZAKI」と題しホストファミリー交流を実施予定です。さらに、ワールドテラスでは姉妹JCポートJCと国際交流を図り、多文化共生の輪を広げます。そして10月には成果発表を行い、一連の取り組みを次なるステップへとつなげていきます。宮崎JC一同、次世代を担う子どもたちの成長を支え、地域と世界をつなぐ架け橋となるよう活動を続けてまいります。



## まつりえれこっちゃんみやざき2025

7月26日 27日



7月26日(土)・27日(日)、宮崎の夏を代表する祭典「まつりえれこっちゃんみやざき2025」が盛大に開催されました。本年度のテーマは「勇感 ～全ての人に勇気と感動を!～」。

ダンスステージや太鼓演奏、市民総踊りといった恒例の催しに加え、カラオケ大会、ミスター・ミスえれこっちゃん、3on3バスケットなど新たな企画を取り入れたことで、会場全体が熱気と活気に包まれました。本年度は、副推進・部長ともまつりの経験が浅いメンバーが多い体制ではありましたが、シニアの先輩方のサポートをはじめ、経験豊富なメンバーと力を合わせて支え合い、事業を着実に構築いたしました。当日は大雨の予報もありましたが、大きな混乱なく全日程を無事に実施することができました。さらに、TBSテレビ「ニンゲン観察バラエティ モニタリング」との協業により、全国的にまつりを発信する貴重な機会を得られたことも大きな成果となりました。これにより、本祭の魅力を広く伝えるとともに、地域の一体感と誇りを改めて高めることができました。



7月19日(土)・20日(日)、横浜にて「サマーコンファレンス2025」が開催され、新入会員を含む宮崎JCメンバー42名が参加いたしました。本年度のテーマは「Get your future」。

全国のJCメンバーや市民が集い、理想の未来と現在との距離を見つめ直し、自らの活動や生活を変革する契機を得る場となりました。

宮崎JCからは、金本顧問が委員長を務める「主権者意識向上委員会」、星山監事が広報幹事を務める「多彩な人材活躍委員会」、柿塚副理事長がVCを務める「国際ビジネス推進委員会」においてフォーラムを開催し、出向メンバーが活躍する姿を間近にすることで、参加者の意識も大いに高められました。また、横浜中華街でのLOMナイトでは卒業生との交流を深め、組織の絆を再確認するとともに、思い出に残る有意義な時間となりました。今回の参加を通じ、未来を切り拓く意識と次代への責任を改めて共有することができました。

## サマーコンファレンス2025

7月19日 20日



## 中間懇願会

8月18日



8月18日(月)に、一般社団法人 宮崎青年会議所2025年度 中間懇親会を開催いたしました。会場にはメンバーをはじめ、ご来賓やシニアクラブの先輩方など、総勢200名近い皆様にお集まりいただき、盛大で温かい雰囲気の中で執り行うことができました。

冒頭では野村理事長より、会員拡大における成果発表や、上半期に展開した各種事業活動の成果報告がなされ、これまでの歩みを全員で振り返る時間となりました。続いて、新入会員の紹介では新たな仲間が加わった喜びを共有し、次年度理事役員予定者の紹介では、未来へ向けた新しい挑戦の幕開けを感じることができました。

これらを通じ、宮崎JCが次代に向けて着実に歩みを進めている姿を示す機会となりました。本懇親会を通じ、メンバー同士の結束が一層深まるとともに、先輩方からいただいた励ましやご来賓の皆様からの温かいお言葉は、今後の活動の大きな力となります。改めて、ご臨席賜りました皆様により感謝申し上げます。

宮崎青年会議所は、本年度スローガンである「全力」を胸に、残り半年間も地域の発展と次世代育成に向けて全力で運動を展開してまいります。